

訓練で警察官に取り押さえられる密漁者役の参加者



# チップ密漁許しません

## 釣魚対策協 支笏湖で対策訓練

【支笏湖畔】支笏湖特産のヒメマス(チップ)の密漁を防ぐため、千歳市や支笏湖漁協でつくる支笏湖ヒメマス釣魚対策協議会は31日、支笏湖で密漁対策訓練を行った。

チップは、漁期の6月1日～8月31日以外に釣ることが禁止されている。本年度までは北海道内水面漁業調整規則に基づき道からの委嘱を受けて市が監視を実施。来年度以降は、支笏湖

に対する同規則が撤廃される予定で、漁協が漁業法に基づき独自に取り締まりを行う体制に変わる。

訓練には、同協議会に加盟する千歳市や環境省、千歳警などの担当者が参加。湖畔沖1キロの禁漁区で、支笏湖漁協の監視船が密漁船を見つけたと想定し、サイレンを鳴らしながら密漁船

を支笏湖ヒメマスふ化場前の桟橋まで追い詰め、岸で警察官が取り押さえた。

市の石田肅一観光スポーツ部長は「来年度から取り締まり体制が一部変わる予定だが、しっかり手順を確認できた。引き続きチップの資源保護を進めていきたい」と述べた。

(中川渚)